

全国厚生労働関係部局長会議

厚生分科会資料

(説明版)

平成23年1月20日(木)

大臣官房統計情報部

目 次

	頁
1 「医療施設調査」について - - - - -	1
2 「患者調査」について - - - - -	1
3 「受療行動調査」について - - - - -	2
4 平成23年度統計情報部歳出予算案の概要について - - - - -	2
5 統計調査業務・システム最適化の取組について - - - - -	3
6 「人口動態調査」について - - - - -	4
7 「社会福祉施設等調査」、「介護サービス施設・事業所調査」について ＜公共サービス改革法による民間委託＞ - - -	5
8 「21世紀成年者縦断調査（国民の生活に関する継続調査）」について - - -	7
9 「中高年者縦断調査（中高年者の生活に関する継続調査）」について - -	7
10 「21世紀出生児縦断調査」について - - - - -	8
11 「国民生活基礎調査」について - - - - -	8
12 担当者一覧 - - - - -	8

「医療施設調査」について

(目的)

全国の医療施設(病院・診療所)の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得ることを目的とする。

(周期) 動態調査 : 毎月
静態調査 : 3年周期

(調査期日)

平成23年は静態調査実施年であり、10月1日現在の状況について調査を行う。

「患者調査」について

(目的)

病院及び診療所を利用する患者について、その傷病状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得ることを目的とする。

(周期) 3年周期

(調査期日)

平成23年は調査実施年であり、9月に退院患者の状況、10月中旬に入院、外来患者の状況についてそれぞれ調査を行う。

「受療行動調査」について

(目的)

病院を利用する患者について、受療の状況や受けた医療に対する満足度等を調査することにより患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、今後の医療行政の基礎資料を得ることを目的とする。

(周期) 3年周期

(調査期日)

平成23年は調査実施年であり、10月中旬に患者調査と同時期に調査を行う。

平成23年度統計情報部歳出予算案の概要について

1. 予算概要

単位:千円

	平成22年度 予算額	平成23年度 予算額	対前年度比
統計情報部	7,923,110	7,427,791	△495,319(△6.3%)
一般会計	6,601,114	6,150,163	△450,951(△6.8%)
労働保険特別会計	1,321,996	1,277,628	△44,368(△3.4%)
(参考)			
統計調査関係経費	4,308,260	3,796,444	△511,816(△11.9%)
情報化関係経費	3,598,949	3,615,769	16,820(0.5%)

2. 主な事業内容

○ 統計調査関係経費(厚生関係)

- (1) 医療施設静態調査、患者調査、受療行動調査の実施
- (2) 委託費職員の統合と配置基準見直し

政府統計の総合窓口 (e-Stat) からの 統計表データの提供

◆これまで各府省のデータベースから提供していた統計表を、「政府統計の総合窓口 (e-Stat)」からの提供に一元化。厚生労働省ホームページの各調査のページからは、e-Statへのリンクを掲載。

例) 厚生労働省ホームページにおける各統計調査のページ

The screenshot shows the website interface for a survey. The main content area is titled '〇〇統計調査' (〇〇 Statistical Survey). It features two columns of navigation links:

- 調査の概要 (Survey Overview):**
 - 調査の目的 (Survey Purpose)
 - 調査の時期 (Survey Period)
 - 調査事項 (Survey Items)
 - 調査の対象 (Survey Targets)
 - 調査の方法 (Survey Methods)
- 調査の結果 (Survey Results):**
 - 結果の概要 (Summary of Results)
 - 用語の解説 (Explanation of Terms)
 - 利用上の注意 (Notes on Use)
 - 統計表一覧 (List of Statistical Tables) - This link is highlighted with a red dashed box.

Other visible elements include '公表予定' (Publication Schedule) and '問い合わせ先' (Contact Information).

■厚生労働省ホームページ (分野別一覧) :
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/index.html>

■政府統計の総合窓口 (e-Stat) :
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>

これまでは、厚生労働省のデータベースから提供

The screenshot shows the '厚生労働省統計表データベースシステム' (Ministry of Health, Labour and Welfare Statistical Table Database System) interface. It displays a list of statistical tables with columns for '調査名' (Survey Name), '年度' (Year), '統計表名' (Statistical Table Name), '容量 (KB)' (Capacity), and 'ダウンロード' (Download). The table lists various surveys such as '〇〇統計調査' (〇〇 Statistical Survey) for different years and categories.

平成20年7月以降は、政府統計の総合窓口 (e-Stat) から提供

The screenshot shows the e-Stat website interface for the '科学技術研究調査' (Science and Technology Research Survey). It displays a table of survey results for the year 2008 (平成20年). The table has columns for '年度' (Year), '調査項目' (Survey Item), and '公表' (Publication). The data shows that the survey was conducted in July 2008 and the results were published in September 2008.

政府統計共同利用システムを利用した オンライン調査について

- ◆ 調査対象者の負担軽減や利便性の向上、都道府県や市区町村等の統計調査等業務の効率化を図るために、調査対象者がインターネット回線を経由して、自宅や職場のパソコンから電子調査票に回答可能なオンライン調査システムを整備。
- ◆ 厚生労働省では、病院報告、薬事工業生産動態統計調査等の5調査がオンライン調査を実施。



POINT

- ① 調査対象者の都合の良い時にインターネット回線経由で直接、回答・送付できます！
- ② 他人の目に触れることなく、回答した調査票が送付できます！
- ③ 電子調査票の入力チェック機能によりデータの入力ミスを防ぐことができます！
- ④ 調査員の調査票の配布・回収、審査等の業務軽減が期待できます！

「人口動態調査」について

（調査の概要）

毎月、出生、死亡、死産、婚姻及び離婚について、全数を把握。

総務省が実施している国勢調査実施年度には、人口動態事象の職業（死亡については産業も含む）について把握。

（オンライン報告の導入状況）

平成15年1月分から、「人口動態調査オンライン報告システム」が稼働しており、16年2月分からは市区町村においても利用が可能。

平成22年12月末現在の導入状況は次のとおり。

- ① 都道府県 47
- ② 保健所 427
- ③ 市区町村 1,403

「社会福祉施設等調査」について

（目的）

全国の社会福祉施設等の数、定員、在所者、従事者の状況等を把握し、社会福祉行政推進のための基礎資料を得ることを目的とした調査

（周期）

3年周期で行う精密調査とその中間年の簡易調査で構成されている。平成23年度は簡易調査の実施年に当たる。

（調査期日）

毎年10月1日現在

「介護サービス施設・事業所調査」について

（目的）

全国の介護サービスの提供体制、提供内容等を把握することにより、介護サービスの提供面に着目した基盤整備に関する基礎資料を得ることを目的とした調査

（調査期日）

毎年10月1日現在

「社会福祉施設等調査」及び「介護サービス施設・事業所調査」について

＜公共サービス改革法による民間委託＞

- ・平成23年度は、調査客体名簿の更新を地方公共団体に協力依頼予定。

「21世紀成年者縦断調査(国民の生活に関する継続調査)」について

(調査対象)

平成14年10月末現在で20～34歳であった男女及びその配偶者

(目的)

調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とした調査

(調査時期)

平成14年から毎年11月第1水曜に実施。

平成23年度は第10回の調査を実施することとしている。

「中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)」について

(調査対象)

平成17年10月末現在で50歳～59歳の男女

(目的)

調査対象者を追跡して、その健康・就業・社会活動について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、高齢者対策等厚生労働行政施策の企画、実施のための基礎資料を得ることを目的とした調査

(調査期日)

平成17年から毎年11月第1水曜に実施。

平成23年度は第7回の調査を実施することとしている。

<留意事項>

21世紀成年者縦断調査及び中高年者縦断調査

- ・平成22年度より調査方法は、統計情報部から対象者へ調査票を直接郵送し、対象者から直接郵送によって回収する方法に変更している。

「21世紀出生児縦断調査」について

(調査対象)

平成13年及び平成22年に出生した子

(目的)

調査対象者の実態及び経年変化の状況を継続的に観察するとともに世代による違いを検証し、少子化対策等厚生労働施策の企画立案、実施のための基礎資料を得ることを目的とした調査

(調査期日) 平成13年出生児 1月出生児: 毎年1月18日

7月出生児: 毎年7月18日

平成22年出生児: 毎年12月1日

平成23年度は、平成13年出生児について、平成23年7月に第10回の調査を、平成24年1月に第11回の調査を、

平成22年出生児について、平成23年12月に第2回の調査を実施することとしている。調査方法は、統計情報部から対象となる世帯へ調査票を直接郵送し、世帯から直接郵送によって回収する方法で実施している。

「国民生活基礎調査」について

(目的)

- ・ 保健、医療、福祉、年金、所得等に関する実態を世帯から総合的に把握し、厚生労働省の所掌事務に関する政策の企画及び立案に必要な基礎資料を得る
- ・ 各種世帯調査の客体を抽出するための親標本を設定する

(周期)

大規模調査: 昭和61年を初年とし、以降3年ごとに都道府県・指定都市別推計が可能な調査を実施

簡易な調査: 大規模調査の中間の2か年は、世帯及び世帯員の基本的事項及び所得の状況を把握

(調査期日)

平成23年度は簡易調査の実施年

世帯票 …………… 平成23年6月 実施

所得票 …………… 同 7月 実施

担当者一覧 No1

「医療施設調査について」

責任者:(室長)武田 康久 担当者:(室長補佐)相原 陽二

連絡先:人口動態・保健統計課保健統計室健康政策統計第一係(直通)(03)3595-2958

「患者調査について」

責任者:(室長)武田 康久 担当者:(室長補佐)佐藤 愛

連絡先:人口動態・保健統計課保健統計室傷病統計係(直通)(03)3595-2958

「受療行動調査について」

責任者:(室長)武田 康久 担当者:(室長補佐)佐藤 愛

連絡先:人口動態・保健統計課保健統計室医事統計係(直通)(03)3595-2958

「平成23年度統計情報部歳出予算案の概要」

責任者:(課長)岩崎 修 担当者:(係長)佐藤 晃一

連絡先:企画課予算第一係(直通)(03)3595-2643

「統計調査等業務・システム最適化の取組について」

責任者:(室長)早川 敦 担当者:(室長補佐)小此木 裕二

連絡先:企画課統計企画調整室統計開発係(直通)(03)3595-2678

「人口動態調査について」

責任者:(課長)小野 暁史 担当者:(課長補佐)網野 茂貴

連絡先:人口動態・保健統計課(直通)(03)3595-2812

担当者一覧 No2

「社会福祉施設等調査、介護サービス施設・事業所調査について」

責任者:(課長)青木 重仁 担当者:(課長補佐)佐藤 勉、三村 耕自

連絡先:社会統計課社会福祉統計第一係 (直通)(03)3595-2919

〃 介護統計第一係 (直通)(03)3595-3107

「21世紀成年者縦断調査について」

責任者:(室長)市川 隆之 担当者:(室長補佐)吉川 英樹

連絡先:社会統計課縦断調査室成年者調査係(直通)(03)3595-2413

「中高年者縦断調査について」

責任者:(室長)市川 隆之 担当者:(室長補佐)吉川 英樹

連絡先:社会統計課縦断調査室中高年者調査係(直通)(03)3595-2413

「21世紀出生児縦断調査について」

責任者:(室長)市川 隆之 担当者:(室長補佐)松岡 芳弘

連絡先:社会統計課縦断調査室出生児調査係(直通)(03)3595-2413

「国民生活基礎調査について」

責任者:(室長)上田 響 担当者:(室長補佐)飯島 俊哉、(室長補佐)北島 由美子

連絡先:社会統計課国民生活基礎調査室 企画開発係(直通)(03)3595-2974